



志 謙 幹太
(山形六中出身)

「今やるべきことを理解する」

日本大学 商学部商業学科 合格

私には高校入学時に2つの目標がありました。1つ目は「部活動のサッカーで活躍すること」、2つ目は「日本大学商学部に進学すること」でした。この2つを達成するために意識したことは、時間の使い方と、志望校の入試方法を調べて理解することでした。私自身勉強が苦手ということもあり、志望校のレベルを下げるかなど何度も悩みました。しかし、そこで妥協して目標を諦めることはしたくなく、その2つを意識して生活した結果、部活動にも勉強にも全力で取り組める環境を作ることができ、2つの目標を達成することができました。3年生になると、部活動は最後の大会となり、勉強に割く時間は今よりもかなり少なくなると思います。そのことを理解して、時間が無いことを言い訳にせず、自分なりの方法を模索し、自分の進路実現に向けて頑張りたいと思っています。夢実現に向けて頑張ってください。



矢 吹 綾香
(神町中出身)

「始めよー!」

日本大学 薬学部薬学科 合格

私は部活動推薦で高校に入学したので、1・2年生の時は部活動のことばかり考えており、3年生の4月になってようやく基礎学力到達度テストの勉強を始めましたが、苦手な科目はあまりうまくいきませんでした。そのため、部活動引退後は勉強モードに切り替え、朝は始発で学校に行き、学習室で勉強をして、放課後も学習室で勉強してから帰るようにしたほか、電車通学の時間に英単語の勉強に充てることで順調に点数を取り、合格することができました。私は勉強を始めるのが遅くて苦労しました。ですから、勉強はできるだけ早く始めること、そして勉強を続けるために、気分転換をしながら自分の心をコントロールすることが大切です。頑張ってください!!



木 村 百葉
(上山南中出身)

「授業の大切さ」

早稲田大学 教育学部国語国文学科 合格

私は普段から、授業中は書くことよりも聞くことに集中するという意識を大切にしてきました。ノートには先生の発言や自分が忘れていた内容のみを簡潔に書くようにし、まとめやポイントなどの重要事項は該当箇所のページ番号をノートに書き、教科書で復習していました。聞くことに集中すると内容が頭に入りやすくなるため、大まかな内容は授業内で覚えることができます。また、授業内容と授業風景がセットで記憶されるため、内容を忘れにくくもなります。この感覚を上手く使えば、理解や暗記に使う時間も少なくなり、復習を効率的に行うことができるため、本当にやって良かった勉強法だと感じています。私が今までやってこられたのは周りの人たちのおかげです。皆さんも周りの人たちを大切にしながら頑張ってください。



渡 部 日菜
(山形二中出身)

「努力ときどき工夫」

法政大学 社会学部社会政策科学科 合格

私は大雑把な年間の学習計画を立てた後、1カ月単位で細かな学習計画を立て、軌道修正を繰り返しながら学習を進めました。それにより、今の自分がどの科目をどの難易度でどれぐらいの時間取り組む必要があるのかを、正確に把握することができました。また、1日のスケジュールの組み方や、自分に合った学習スタイルを定着させることも大切だと思います。そのため、平日は朝早く登校して1時間、放課後に学習室で3~4時間、寝る前に自宅で1時間の合計5~6時間、休日は図書館などで8~10時間の学習を継続してきました。私は、日々の努力の積み重ねなしでは決して勝ち取れなかった合格だと思っています。合格を勝ち取るために必要なものはほんの少しの工夫と、最大限の努力です。みなさんも是非頑張ってください。



石 澤 慧翔
(天童三中出身)

「小さなことが大きな力に」

成蹊大学 経済学部現代経済学科 合格

私はゴルフ部に所属し、授業が終了するとすぐに練習場に向かい、毎日欠かさず練習をしていました。また、試合は平日に開催されることがよくあり、定期テストと重なることもありました。このような、勉強時間を確保し難い日程をどの様に利用すれば良いのか考えたときに、通学や練習場に向かう間の時間などの限られた短い時間を有効活用しようと考えました。短い時間も何回も何回も積み重ねることが出来たら、莫大な時間になります。こんな短い時間じゃやっても意味ないと思うが、有効に使ってみてください。平等に与えられた時間をどの様に使うかが、後々、差を生むことになるはず。皆さんも自分を支えてくれる人達に感謝を忘れず、自分の歩んできた道に確固たる自信を持ち、自己実現をできる様に粘り強く頑張ってください。



佐 藤 有紗
(米沢一中出身)

「限られた時間を大切に」

宮城学院女子大学 学芸学部日本文学科 合格

私が進路を決めたのは3年生の夏休み明けでした。それまでは毎日の部活に励みながら、夢が決まった時にどんな夢でも叶えられるような学力をつけようと考え、勉強と部活の両立に全力で取り組みました。最終的には、自分の学びたいことを重視して決めました。自分の好きなことでなければ長続きはしないし、学ぶ意欲がわかないと思ったからです。自分の好きなことを学び、それを将来に活かせるということは本当に素敵なことだと思います。後悔しないように、今、目の前にあることと向かい合い、頑張ってください。高校生活は長いようでとても短いです。勉強はもちろん、ぜひ部活動にも力を入れて頑張ってください。たくさんの経験と、仲間と共に乗り越える日々は一生の宝物になり、自分の財産になります。ご健闘をお祈りしています。



荻 野 日和
(山形十中出身)

「日々の勉強」

山形県立産業技術短期大学校 建築環境システム科 合格

私は、高校に入学した頃は夢ややりたいことがありませんでした。そのため、まず目の前にある小テストや定期テストでいい点を取ることを目標にしました。短時間で毎日勉強する習慣をつけることが成績を上げる一番の近道だと感じ、毎朝30分だけ復習してから登校するようにしたことで、苦手な科目も含めて授業の理解度が上がるようになりました。最終的に志望校が決まったのは遅かったのですが、日々の復習のおかげで基礎知識が定着し、スムーズに受験勉強をすることができました。志望校は早いうちから考えていた方がしっかりした受験対策はできるものの、そうでない場合も目の前のテストに全力で取り組むと、後々の受験勉強が楽になると思います。日々の勉強を大切にして、進路実現に向けて頑張ってください。



笹 夏門
(新庄中出身)

「悔しさを力に変えて」

舟形町役場 内定

私は野球部に所属し、大会や毎日の練習で、なかなか勉強に集中することができませんでした。しかし、甲子園のメンバーから外れて悔しい思いをしたことで、公務員試験には絶対に合格しようと思ひ、毎日4~5時間、私の得意な分野とともに判断推理や数的処理の問題に重点的に取り組み、間違えた問題を解説や教科書で確認しながら確実に解けるまで徹底的に勉強しました。また電車通学の時間を、英単語の勉強や、時事問題対策で様々な分野のニュース記事を読むことに費やしました。不安になることもありましたが、野球部の先輩の「合格したいという強い信念を持つこと、最後まで自分を信じてあげることが大切」という言葉を支えに、頑張ることができました。

N. 日本大学山形高等学校

新しい未来をきざぐ

NIHON UNIVERSITY YAMAGATA SENIOR HIGH SCHOOL

2022

教育方針

- ◆ 豊かな情操と信愛の心に満ちた品性ある人格を養う。
- ◆ 自ら真剣に学習し、知識を高め、深い教養を身につけるよう努める。
- ◆ 心身を鍛錬し、いかなる試練にも耐え得る強い精神力と身体を養う。

新しい未来をきざぐ

志高く、情熱の炎を燃やし、未来の扉を開こう!



校長 中 園 健二

本校は1958年、山形学園・山形第一高等学校として創立され、4年後の1962年に日本大学の正付属校となり現在に至っております。日本大学の教育理念「自主創造」の精神にある「自ら学ぶ」と「自ら考える」の実践と「自ら道をひらく」の体現を目指し、知育・徳育・体育をバランス良く涵養する全人教育を展開しており、63年という長きにわたる歴史の中で輩出した39,000人を超える卒業生は、県内はもとより国内外各界各方面で活躍し、日大山形の伝統を築いております。さて、本校の校歌は「Boys be ambitious」から始まります。これは皆さんもご存知の札幌農学校初代教頭を務めたウィリアム・スミス・クラーク博士の有名な言葉です。「少年よ、大志をいだけ!」と訳されており、やりたいことや夢を持つことが一番大事であり、その夢を実現するには「志を持つこと」が重要だと学生に問うた言葉です。この校歌には、皆さん一人ひとりが志を持ち、仲間とともに大いに学び、勉強や部活動などに、情熱をもって煌めく青春の日々を過ごし、夢・未来を切り開いてほしいとの願いが込められています。本校で、志高く学び、情熱の炎を燃やし、未来の扉を開きましょ。

先輩方からのメッセージ



荒 井 斗希
(山形四中出身)

「勉強と部活の両立」

山形大学 地域教育文化学部 地域教育文化学科 文化創生コース 合格

私はサッカー部に所属し、3年次の12月まで大会があったため、推薦入試も視野に入れて生活をしてきました。私の一日は、朝5時に起きて勉強することから始まります。そしてできるだけ早く学校へ行き、帰宅後もストレッチをしながら暗記科目の勉強をするなど、自分なりの勉強法で効率的な学習を続けました。また、塾などに通わず、学校指定の参考書を中心に分からない問題は先生に聞くなどして、「学校」を最大限に活用しました。受験勉強で一番大切なのは、自分で決めた生活サイクルを崩さないことだと思います。確かに大変なことですが、最初の一步を踏み出すと、その後は淡々とできるようになります。私たちは決して一人ではありません。たくさんの人がそばにいます。感謝の気持ちを忘れずに自分の夢へ突き進んでいってください。



土 屋 空楽
(山形八中出身)

「難しいけど、無理ではない」

山形大学 工学部 情報エレクトロニクス学科 電気電子通信コース 合格

私は大学卒業後、大学院に進学したいと考え、国立大学を志望しました。周りの人達の進路が徐々に決まってく中で勉強のモチベーションを保つのは大変でしたが、放課後は学校で勉強した後公民館に行って22時まで勉強、土・日はマナーに行き勉強、という生活を送りました。自宅以外の場所が、自分の集中できる環境だったからです。また、共通テストの結果に自信がなかったため、二次試験まで人生の中で一番勉強したと言えるくらい生活を送った結果、本番では自分でも驚くくらい問題を解くことができました。受験には、難しいという言葉はあっても無理という言葉はありませんし、良くも悪くも最後まで何が起るかわかりません。自分を信じて諦めず、できることに最大限に取り組みで頑張ってください。応援しています。

Boys, Be Ambitious!



日大山形から、
夢への一歩を
踏みだそう。

令和3年度の主な合格実績

日本大学 **120** (2) 名 合格

東北大学2(2)名合格、山形大学12(1)名合格、有名私立大学 合格、
国立・公立大学 多数合格、私立大学医学部医学科2(2)名 合格、
公務員・県内有名企業合格

※()内の数字は過年度生で内数、令和4年3月23日現在

●全国大会出場部活動(令和3年度)

野球部 ボクシング部 スキー部 水泳部 男子テニス部 ゴルフ部
女子テニス部 美術部 写真部 生物部 放送部 ダンスドリル部



日本大学山形高等学校

〒990-2433 山形県山形市鳥居ヶ丘 4-55
TEL023-641-6631 (代)
<https://www.ymgt.hs.nihon-u.ac.jp/>



令和4年度 学校説明会

第1回 10月1日(土)、第2回 10月22日(土)、第3回 11月13日(日)、
第4回 11月27日(日)、第5回 12月3日(土)

部活動体験会

第1回 8月6日(土)
第2回 8月11日(木・山の日)

※変更になる場合がありますので、参加前にホームページ等でご確認ください。

令和3年度

卒業生の進路先

令和4年3月23日現在
(卒業生315名)

日本大学 97名	国公立大学 (短大を含む) 22名	他私立大学 (短大を含む) 108名	専門学校 51名	就職 20名	その他 17名
-------------	-------------------------	--------------------------	-------------	-----------	------------

令和3年度
主な
合格先

※延べ人数 ※()内の数字は、過年度生で内数、
令和4年3月23日現在

日本大学 120(2)名

法学部	9名
文学部	18名
経済学部	12名
商学部	9名
芸術学部	6名
国際関係学部	5名
危機管理学部	1名
スポーツ科学部	2名
理工学部	8名
生産工学部	16名
工学部	14名
歯学部	1(1)名
松戸歯学部	1(1)名
生物資源科学部	7名
薬学部	3名
法学部二部	3名
短期大学部	5名

国公立大学・短期大学
31(5)名

北海道教育大学函館校	教育	1名
岩手大学	理工	1(1)名
東北大学	法	1(1)名
	薬	1(1)名
秋田大学	理工	3名
山形大学	人文社会科	1名
	地域教育文化	3名
	理	1(1)名
	工	6名
	農	1名
福島大学	人文社会学類	2名
茨城大学	工	1(1)名
信州大学	教育	1名
青森公立大学	経営経済	2名
岩手県立大学	社会福祉	1名
山形県立保健医療大学	保健医療	1名
高崎経済大学	地域政策	1名
	経済	1名
長野大学	保健医療	1名
山形県立米沢女子短期大学	日本史学科	1名

日本大学以外の
私立大学・短期大学
134(8)名

岩手医科大学	1(1)名
仙台大学	4名
東北医科薬科大学	2(1)名
東北学院大学	14名
東北福祉大学	10名
宮城学院女子大学	2名
東北芸術工科大学	6名

東北公益文科大学	4名
東北文教大学	1名
女子栄養大学	1名
青山学院大学	4名
国土館大学	2名
成蹊大学	2名
中央大学	2(1)名
東京農業大学	1名
東京薬科大学	2名
東京理科大学	2名
東洋大学	1名
法政大学	2名
明治大学	1名
武蔵野美術大学	1名
早稲田大学	2名
神奈川大学	5名
関東学院大学	3名
新潟医療福祉大学	5名
同志社大学	2(1)名
立命館大学	1(1)名
近畿大学	1(1)名
仙台青葉学院短期大学	2(1)名
羽陽学園短期大学	2名
など	

専門学校 56(1)名

国立病院機構山形病院附属看護学校	1(1)名
大原スポーツ公務員専門学校	
(山形校)	4名
大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校	
(山形校)	3名
山形医療技術専門学校	1名
山形県立産業技術短期大学校	3名

山形県立農林大学校	3名
山形厚生看護学校	2名
山形調理師専門学校	1名
山形美容専門学校	1名
仙台医健・スポーツ専門学校	6名
仙台接骨医療専門学校	1名
仙台総合ビジネス公務員専門学校	1名
仙台リゾート&スポーツ専門学校	2名
仙台理容美容専門学校	1名
東北文化学園専門学校	1名
国際医療看護福祉大学校	1名
昭和医療技術専門学校	1名
日本工学院専門学校	1名
横浜実践看護専門学校	1名
など	

就職 23名

〔公務員 10名〕	
舟形町役場	1名
西村山広域行政事務組合(消防)	1名
尾花沢市消防	1名
自衛官一般曹候補生	2名
自衛官候補生	5名
〔一般企業 13名〕	
株式会社カーサービス山形	1名
株式会社カスカワスポーツ	1名
株式会社志乃屋(PA.ZA.PA)	1名
小白川建設株式会社	1名
東和薬品株式会社 山形工場	3名
など	
省庁大学校 1名	
水産大学校	1名